

# 追跡レポート

## あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映されたのか、対応を追跡しました。

●平成28年3月定例会● 一般質問  
北郷 幹夫 議員

### スズメバチ駆除費用を補助せよ

スズメバチは、暖かい時期になると活動が活発となり、刺される危険性があります。

巢の駆除費用の一部を助成すべきと思いますが。町長の考えを伺います。

### 制度の創設に向け検討

安全で安心な住民生活の確保と負担軽減を図るため、補助制度の創設に向けて検討します。

### 巢の駆除費用に対し補助金を交付

スズメバチの駆除処理を業者に委託した場合、1件につき、当該駆除処理に要した費用の2分の1の額とし、1万5千円を限度として補助されます。(申請手続きは環境防災課まで)



# 一般質問席

## 6人の議員が町政を問う

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

### 外出支援サービス事業の今後の展望は

遠藤町長／必要なサービスが提供出来るよう対応

**門馬** 仮設住宅等の  
供与期限が平

成29年3月と迫つてい  
ます。

供与期限以降、引き  
続きいわき市内の医  
療機関に通院をすれ  
ば、当町の老人福祉セ  
ンター事業の外出支援  
サービス事業を利用す  
る希望者が見込まれる  
と思いますが、  
①現在、このサービス  
を利用している方の延  
人数及び1日あたり何  
人利用していますか。  
②今後、増加すること  
のような問題が考えら  
れますか。

**町長**

①延人数は、  
369人であ  
り、一日当たりの利用  
人数は1・5人です。

②現在、外出支援サー  
ビスは広野町社会福祉  
協議会へ委託し、職員  
3人体制で実施してい  
ます。  
今後、利用者が急激  
に増加した場合には、  
必要な方に必要なサー  
ビスを提供できなくな  
る可能性が考えられる  
ため、中・長期的な視  
点に立ち、対応策を講  
じていきます。



必要ときにサービスを提供できるように（社協で実施する外出支援サービス）

### 保健・福祉・介護の一元化を検討せよ

遠藤町長／財政的負担等を踏まえ検討

**門馬** 平成28年3月  
議会の施政方

針で、保健・医療・福  
祉の充実などの重点事  
業をあげていますが、  
役場に福祉介護課、町  
民保健課、役場外に保  
健センター、老人福祉  
センター（社協）、包  
括支援センターと町民  
から見るとサービス部  
門が分かれていたた  
め、保健・福祉・介護  
の一元化を研究する事  
も必要になってくるこ  
とありますが、どう考え  
ますか。

**町長**

平成26年4  
月、役場組織  
体制をグループ制から  
課係制へ再編した際  
に、町民保健グルー  
プ、福祉環境グルー  
プ、福祉環境グルー  
プ及び児童保育グルー  
プで所管していた関連業  
務を町民保健課、福祉  
介護課で実施すること  
とし、両課連携のもと、  
町民に対し行き届いた  
サービスの提供に努め  
ています。

保健・福祉・介護分  
野のサービス部門の一  
元化は、町民にとって  
スピーディーでわかり  
やすいものと考えられ  
るため、町の財政的負  
担等も踏まえ検討して  
いきます。



門馬まりえ 議員